

研究課題名	随時尿中ナトリウム濃度から算出した推定食塩摂取量と血圧および予後に関する研究
研究期間	実施許可日 ～ 2029年 3月 31日
研究の対象	2013年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日の間に広島県呉市で実施された特定健康診査を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」において2020年4月から男性の1日の食塩摂取量の目標値が7.5g未滿、女性が6.5g未滿と引き下げられ、減塩対策への関心が高まっています。広島県呉市は、減塩に対する政策を行ってきており、広島大学は呉市と連携し、上記の活動の成果としての高血圧人口・脳血管イベント数の変化、医療費等のデータを解析します。特定検診受診者を対象に、血圧と塩分摂取量、運動、体重、脂質、血糖などとの関連を評価することで、①至適血圧を規定する塩分摂取量、食事、運動、体重などとの関係を明らかにすること、②血圧・塩分摂取量と心血管疾患イベントの発症を明らかにすることを目的としております。</p> <p>研究の方法：本研究は広島県呉市で実施した呉市国民健康保健特定健康診査の保存データを用いて、減塩による効果の調査です。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>○利用する情報</p> <p>性別、健診時年齢、健診実施日、身長、体重、腹囲、BMI、収縮期血圧、拡張期血圧、中性脂肪、空腹時、中性脂肪、随時中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、GOT、GPT、γ-GT (γ-GTP)、空腹時血糖、随時血糖、HbA1c (NGSP値)、クレアチニン、e-GFR (報告値)、e-GFR (計算値)、尿酸、尿糖、尿蛋白、尿潜血、尿中ナトリウム、尿中クレアチニン、推定食塩摂取量、ヘマトクリット値、血色素量、赤血球数、貧血検査、判定結果A、判定結果B、詳細な健診結果有無、受診勧奨判定区分、服薬 (血圧)、服薬 (血糖)、服薬 (脂質)、既往歴 (脳血管)、既往歴 (心血管)、既往歴 (腎不全・人工透析)、喫煙の有無 (問診項目より)、既往歴</p>
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報の提供を受ける前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供を受けます。個人と連結させるための対応表は作成しません。
外部への試料・情報の提供	ありません

研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学 原爆放射線医科学研究所 教授 東 幸仁</p> <p>試料・情報の提供元機関およびその長 呉市 市長 新原 芳明</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。2025年3月31日まででしたら、匿名化前になるため研究対象から除外できますのでお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5802 広島大学 原爆放射線医科学研究所 東 幸仁</p>